

地球温暖化と林業の関係

森林は、適切な整備・管理を継続して行うことにより、二酸化炭素を吸収し酸素を供給する大気の浄化、雨水を蓄え水を清らかにする水源かん養の働きをしています。保水力を通じた災害を抑えながら止める、生態系の保全、安らぎを与えるなどの役割をしています。

● 森の公益的機能

木材の供給 再生可能な木質資源の安定供給	二酸化炭素の吸収 大気の浄化・地球温暖化防止	水源かん養 水資源貯留、水質浄化、洪水緩和、水量調整
生物多様性の保護 多様な生態系の保全 生きものの生息・生育の場を提供	土砂災害防止・土壌保全 表面浸食防止、表層崩壊防止、土砂災害防止、 雪崩防止、防風・防雪	文化・レクリエーション 景観、学習・教育、芸術、宗教・祭礼、 伝統文化など地域の多様性を維持

知って欲しい！長い年月をかけて守り大切に育ててきた森林は、私達世代の物ではないことを。多くの生命を支え、育み、豊かな環境を守るためには、適切に管理保有し続けるということは、大切な社会的責任であると捉えてほしいです。「大切な地球と、動植物含め、人々の暮らしを守ることで、夢溢れる未来が作れる」そう考えています。次世代に繋げていく仕事こそが、本当の貢献者だという事を…伝え続けていきます。

まだまだ危険な蜂の対策法

今年はハチの巣が多いとのことを聞いています。下刈り中にハチの巣に触れ、蜂が出てくるという危険性も多々あります。毒針はポイズンリムーバーでは抜けません。水で患部を絞り洗いし、直ぐに冷やすことを徹底しましょう。予備水の保持、アイスノン、抗ヒスタミン軟こうで応急処置をし、異変があれば直ぐに病院を受診しましょう。

安全講習会資料より

(4) なぜ不安全行動を起こすか

知らない	知識の不足	* 知識教育
できない	技量の不足	* 技能教育
やらない	態度の不良	* 態度教育
* 感じない	感性の欠如 (気づかない)	* 行儀・作法 所作・立ち振る舞い

↓
安全風土、安全文化
※安全に、一本、筋を通す ※会社(社長)のこだわり

災害には原因がある

「勝ちに不思議の勝ちあり
負けに不思議の負けなし」
(松浦 静山)

“結果” “経過(プロセス)”
〈偶然の安全〉から〈必然の安全〉へ
プロセス(経過)を結果につなげる

※昨日までの安全が今日の安全を保証するものではない
“安全の根拠”

* 建災防方式健康KY

1. よく眠れたか
2. おいしく食べたか
3. 体調は良いか

※KY(危険予知)ミーティング時に作業員に3項目を問いかける

※熱中症予防のかきくけこ

- かきくけこ
- 風通し良く
 - 適時に休憩
 - クーラーの効いた部屋
 - 健康管理
 - こまめに水分・塩分を補給



依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

心に響く一言

人生で最も重要なことは、
勝つことではなく、歩み続けること

安全講習会での資料を基に、不安全行動・災害の原因・健康KY・熱中症をまとめました。全てにおいて、物事には必ず原因があります。事前準備も大事ですが、起こった後も大事です。どうか皆さんご安全に！